



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 決勝レポート

#### 2019/6/23 Rd-3 スポーツランド SUGO

天候：曇りのち 晴れ 気温：24°C 出走台数：20 台

観客数：22 日(土)7,800 人、23 日(日)18,800 人 合計 26,600 人

タイトル争い前半戦の鍵を握る第3戦スポーツランドSUGO。

チーム及びドライバーランキングランクイン首位で臨む DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、ポールポジションに山本選手、3列目6番グリッドに福住選手と、好位置からのスタート。素晴らしい蹴り出しを見せた両選手。山本選手はポールを守り首位で、福住選手は1つポジションを上げて5番手で1コーナーへ。オープニングラップを終えると、福住選手ら、ミディアムタイヤでスタートしたドライバーがピットへ入り、ソフトタイヤへ交換。福住選手は、タイヤ交換のみの無給油でコースへ復帰した。

1分08秒台のラップタイムで、後続をじりじりと引き離す山本選手は、早くも12周目ごろから周回遅れ車両に追いつき、オーバーテイクと同時にソフトタイヤをマネジメントしながら後続とのタイム差を広げ続ける。2位との差を毎ラップ0.5秒ほど、早めのピットイン戦略でトップを狙う野尻選手との差を毎ラップ1秒近く広げながら走行を続けた山本選手は51周目にピットイン。タイヤ交換と給油を済ませ首位を守ってコースへ復帰した。54周目と60周目にスピンドラッグ撤去のためセーフティカーが導入されたが、山本選手は危なげなくトップチェック。今季初優勝をポール・トゥ・ウインで飾り、ポイントランキング首位キープ。福住選手もきっちりとポジションを守りきり5位入賞でレースを終えた。

#### 1：山本尚貴 選手 1位 (HONDA勢1位)

今季初優勝、それもポール・トゥ・ウインの完全勝利を非常に嬉しく思います。素晴らしいパフォーマンスを発揮できる車を準備してくれたチームとサポート下さる協賛企業様に感謝しています。チームと色々な戦略をシミュレーションしましたが、ポールからの逃げ切り王道レースをしようと決めてグリッドに並びました。ドコモダンディライアンには、どのサーキットに行っても上位で戦える、レベルの高いクルマとチームの戦略があります。引き続き気を引き締めてチャンピオンに向か頑張っていきます。

#### 5：福住仁嶺 選手 5位 (HONDA勢3位)

山本選手とは別の戦略でレースに臨みました。ピットストップではタイヤ交換のみ行い、給油はしませんでした。燃費を意識する走行を強いられましたが、その中でも抑える所、プッシュする所をチームと相談しながら、周回遅れのマシン処理などうまくマネジメントできたと思います。2戦連続でポイント獲得できましたが、今以上の成績を残すにはまだまだ足りないものがあります。課題に向き合い、さらにレベルアップして次戦に臨みます。